

令和6年3月25日

第 9 回

余市町農業委員会総会議事録

余市町農業委員会

1. 令和6年3月25日午後1時30分より、余市町農村活性化センター集会室において、第9回余市町農業委員会総会を余市町農業委員会会長 細山正己これを招集した。

2. 定刻までに参集した委員は次のとおりである。

議席番号	1番	中岡博晃
〃	2番	山本秀弘
〃	3番	川合 一
〃	4番	落 雅美
〃	5番	宮野秀子
〃	6番	井川和彦
〃	7番	野呂栄二
〃	8番	茅根英昭
〃	11番	石岡 渡
〃	12番	梅田 徹
〃	13番	有田 均
〃	14番	片山 裕
〃	16番	細山正己

3. 本日、この会議に欠席した委員は次のとおりである。

議席番号	9番	坂本純科
〃	10番	土居義和
〃	15番	曾我貴彦

4. 本日、この会議に参加したる者の職・氏名は次のとおりである。

余市町農業委員会	事務局 局長	濱川龍一
	事務局 次長	中村利美
	農地係 主事	篠原 司

5. 本日の日程は、次のとおりである。

議事録署名委員の指名

議案第1号 農地転用計画に係る意見書について（区域除外）

議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請について

議案第3号 旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について

議案第4号 令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）並びに令和6年度余市町農業委員会活動計画（案）について

ります。

なお、本申請は、第80回北海道農業会議総会での申し合わせにより、北海道農業会議への意見聴取が必要となるため、来月の25日に開催される北海道農業会議常設委員会に諮り、許可相当の場合は、北海道農業会議会長専決に基づき許可書を交付いたしたいと考えております。

5ページにお戻り願います。

続きますて、申請番号2番、申請人住所氏名、貸主、■■■■■■■■■■■■■■■、■■■■、借主、■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■、■■■■■■■■、土地の表示につきましては、■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■、地目、公簿現況ともに畑、面積■■■■m²。

事業内容につきましては、農家用住宅建築のためでございます。

工事計画年月日につきましては、許可後から令和6年11月12日まででございます。

農地法に基づく許可基準につきましては、運用通知第2の1の(1)のイの(イ)のhの規定に該当するでございます。

備考につきましては、都市計画区域内用途地域外、農用地区域内、第1種農地でございます。

9ページをお開き願います。

申請地につきましては、■道■■■■■線の沿線の色塗りの土地でございます。

農地法第5条調査書につきましては、10ページから11ページに記載しております。

以上2件の申請でございます。

ご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

議長 事務局からの内容説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。議案第2号につきまして、ご異議ございませんでしょうか。

一同 異議なし

議長 ご異議がないようですので、議案第2号につきましては申請のとおり可と決定いたします。
ここで暫時休憩いたします。

(休憩中に農用地利用集積推進会議開催)

(休憩時間 午後1時38分～午後1時44分)

議長 それでは、休憩前に引き続き、会議を再開いたします。
議案第3号 旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について議題に供します。
番外から内容説明をいたさせます。

議長 ご異議がないようですので、議案第3号につきましては、提案のとおり可
と決定いたします。

次に、議案第4号 令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）並びに令
和6年度余市町農業委員会活動計画（案）についてを議題に供します。

番外から内容説明をいたさせます。

濱川局長 ただ今、上程されました議案第4号につきまして、朗読、説明させていた
だきます。

議案第4号 令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）並びに令和6年
度余市町農業委員会活動計画（案）について。

令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）並びに令和6年度余市町農業
委員会活動計画（案）について、別紙のとおり本会に付議する。

令和6年3月25日提出、余市町農業委員会会長 細山正己。

20ページをお開き願います。

令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）でございます。

農業委員会の状況として、農業委員会の現在の体制、農家・農地等の概要
について記載しております。

21ページをお開き願います。

最適化活動の目標でございます。

農地の集積の現状及び課題について、管内の農地面積は1,420ha、こ
れまでの集積面積は1,183haとなっており集積率は83.3%となっ
ております。

課題といたしまして、経営主の高齢化、担い手不足による遊休農地化、農
地の分散等が農地の確保・有効利用を図る上での課題となっております。

目標でございますが、今年度の新規集積面積は10ha、今年度末の集積
面積は1,193haとしております。

遊休農地の現状は2.8ha、課題は、経営主の高齢化と担い手不足によ
る遊休農地の発生防止と解消であります。

解消目標面積は、4haのうち0.8haとしております。

なお、現状の面積と目標の面積が合いませんが、目標で使用する面積が令
和3年度の面積とすることとなっております、違うものであります。

22ページをお開き願います。

新規参入の促進でございますが、令和元年度は14経営体、37.1ha、
令和2年度は7経営体、14.2ha、令和3年度は10経営体、23.6
haとなっております。

課題といたしましては、担い手の高齢化が進んでいる中、新規就農者を育
成・確保し、就農後の定着を図るため、関係機関等と連携を図り、情報収集
を行い、意欲ある新規就農者等への確保に努めます。

また、既に就農している新規就農者へのフォローアップを行うこととして
おります。

最適化活動の活動目標ですが、日数目標は1人当たり月5日としておりま

す。

活動強化月間の設定ですが、8月に農地パトロールによる遊休農地の発生・解消等、12月、2月に農地利用の意向確認を目標としております。

新規参入相談会への参加は1回、北海道新規就農フェアへの参加を目標としております。

23ページをお開き願います。

次に、令和6年度余市町農業委員会活動計画（案）でございます。

1、活動計画の趣旨ですが、余市町の農業は、明治時代に始まり、令和を迎えた今日まで、恵まれた気候風土と地の利を活かし、先人のたゆまぬ努力により果樹と野菜の食料生産基地として重要な役割を果たしてきました。

昨今は、後志自動車道が余市町まで開通するなど道路網の整備が順調に進む中、一大消費地である札幌市やインバウンドで賑わう倶知安ニセコエリアをターゲットとし、高付加価値な農産物を広域的販売に繋げられるかが重要な課題となっております。

余市町農業委員会は、これまで継続して取り組んできた地域農業発展のための諸施策と今日の課題を踏まえ、農業構造の改善を推進してきましたが、近年は担い手・後継者不足が深刻化、更には地域農業の人手不足の加速化など厳しい状況となっており、その解消に向け新規就農者の受け入れや農地の利用集積の促進など、農地利用の最適化の推進に関して活動目標を設定し、着実な成果を上げていくことが求められております。

また、10年後を見据えた農用地等の利用者を示す地域の目標地図を作成するなど、農業経営基盤強化促進法等の一部改正による国の施策にも対応しなければなりません。

このような諸課題を踏まえ、農業委員会系統組織の全国統一理念のもとに、全農業委員が一体となって地域農業及び農業者の利益代表機関である行政委員会として、関係行政庁及び団体と連携協力しながら、本町農業の振興、農業者の経営と生活の安定向上を目指すとともに、農地行政関係業務や農業経営の合理化・効率化に資する業務などに精励し、農業委員一人ひとりが責任を持ってかつ積極的に啓蒙啓発・相談・情報収集活動に取り組み、「地域農業者と共に行動する農業委員会づくり」を基調とした活動に努め、地域農業者の期待に応えるべく取り組みを推進します。

2、活動計画の重点事項及び取り組みとしまして7項目挙げております。

1) 優良農地の確保・有効利用の推進と遊休農地の発生防止・解消

24ページをお開き願います。

2) 農地流動化の促進と利用増進の推進

3) 地域農業振興対策の推進

4) 担い手の育成・確保対策の推進

5) 農業者年金業務の推進

25ページをお開き願います。

6) 情報提供の推進

7) 農業委員会組織としての役割

以上、議案第4号 令和6年度最適化活動の目標の設定等（案）並びに令和6年度余市町農業委員会活動計画（案）についてご説明申し上げましたので、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

議長 事務局からの内容説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。
議案第4号につきまして、ご異議ございませんでしょうか。

一同 異議なし

議長 ご異議がないようですので、議案第4号につきましては、提案のとおり可
と決定いたします。

以上、本日ご提案申し上げました案件は、全て終了いたしましたので、第
9回総会を閉会いたします。

（閉会宣言の時刻 午後1時55分）

（本会議所要時間 19分）

この議事録は相違ないことを認め、署名する。

議長 余市町農業委員会 会長

議事録署名委員 余市町農業委員 1番

議事録署名委員 余市町農業委員 8番